

三重県地域包括・在宅介護支援センター協議会 令和4年度 事業計画

1 基本方針

令和元年12月、社会保障審議会介護保険部会において「介護保険制度の見直しに関する意見」が取りまとめられ、2025年、さらにはその先の2040年を見据えた対応、地域包括ケアシステムの深化・推進に取り組むことが求められる。

本会は県内の地域包括支援センターおよび在宅介護支援センターをつなぐ唯一の協議会組織として、存在意義や活動をあらためて内外に周知しながら、県及び県社協を構成する関係組織と協働し、現場センターが抱える課題の解決に取り組むとともに会員センターをはじめとする実践の支援を行なうこととする。

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最大限考慮のうえ、本会業務の推進に当たっては、ICT活用でオンライン研修・会議等に取り入れ、感染リスクを最小にしつつ会員センターに必要な事業を行っていく。

2 重点推進項目

- (1) 会員センターのニーズを反映した事業のさらなる展開として全国協議会が実施する実態調査への協力を通じて、会員センターの活動や課題等の把握を行う。
- (2) 日常生活圏域における総合相談体制の確保及び機能強化と在宅介護支援センターの市町における位置付け、地域包括との関係性等の実態把握と必要な対応策に関する検討
- (3) 地域包括ケア構築の中核を担う専門職としての幅広いスキルアップを目的とした研修事業を充実させ、計画的な開催を行う。
- (4) 未加入事業所に対する加入促進

3 事業内容

- (1) 会務の運営（書面審議、オンラインによる会議等も含む）
 - ① 総会の開催 年2回
 - ② 正副会長・正副委員長会議の開催 随時
 - ③ 監査会の開催 年1回
 - ④ 事業運営委員会の開催 随時
- (2) 委員会活動（オンラインによる会議を積極的に取り入れていく）
 - ① 事業運営委員会の開催 概ね年6回
 - ア 研修事業の企画・運営
 - イ 調査研究事業の計画・実施
 - ウ 広報事業

(3) 研修等に関する事業

① 地域包括支援センター職員研修(三重県委託事業) (全4日間)

ア 地域包括支援センター初任者研修(1日)

「地域包括ケアシステムについて～ジェノグラム・エコマップの読み書き方～」

令和4年6月24日(金) 14:00～16:30

イ 地域包括支援センター等、現任職員 課題別研修(3日間)

課題別①「介護予防ケアマネジメント(地域ケア会議)を促進するファシリテーション」

令和4年7月27日(水) 13:30～15:30

課題別②「ヤングケアラー支援における地域包括・在宅介護支援センターの役割
～多問題世帯へのかかわり方～」

令和4年10月25日(火) 13:30～15:50

課題別③「認知症の理解と対応～BPSDのある方への対応方法～」

令和4年12月20日(火)

※全課程、「三重県主任介護支援専門員更新研修」の受講要件にかかる研修です。

② 三重県介護サービス提供事業者資質向上事業(三重県補助金事業) (全4日間)

地域包括及び在宅介護支援センターのみならず、居宅介護支援事業の介護支援専門員、その他介護サービス事業所の職員の資質向上に寄与すべき研修計画を立案、実施する。地域包括ケアシステムを構成する一員として必要なスキル習得を主眼とする。

第1回「アサーティブ・コミュニケーション研修(中級編)」

令和4年8月10日(水) 13:30～15:30

第2回「相談援助職に必要なコーチングの基礎

～信頼関係を築き自己決定を促すコミュニケーション」

令和4年9月14日(水) 13:00～16:00

第3回「カスタマーハラスメントへの対応方法」

令和4年11月18日(金) 13:30～16:30

第4回「対人援助の作法～誰かの力になりたい

あなたのためのコミュニケーション研修～」

令和5年1月26日(木)・2月9日(木) 各日程 13:30～16:30

※全課程、「三重県主任介護支援専門員更新研修」の受講要件にかかる研修です。

◆ 研修企画における基本的な視点

- i) 地域ケア会議の必要性・その推進の仕方。
- ii) センター内及び他の専門職種、機関等のニーズ把握とマネジメント
- iii) 行政ニーズと政策提案、マネジメント及び住民組織のマネジメントなど
- iv) 個別ニーズ、地域ニーズ、将来的な地域の課題推測、日常生活圏域の資源とそのニーズ等、コミュニティワーク ネットワーキングに関するワークショップや演習、事例検討など
- v) 地域包括ケアシステムの意味することや目的、目標の立て方など
- vi) 介護支援専門員への指導、支援の観点から主任介護支援専門員に対する研修
- vii) 上記に加え、新任職員を対象とした基礎講座

(4) 全国包括・在宅介護支援センター協議会

- ① リーダー職員研修会
 - ・ 令和4年7月27日(水)
 - ・ 東京(全社協近郊)およびオンライン
- ② 設立30周年記念研究大会
 - ・ 令和4年10月3日～4日
 - ・ 神戸メリケンパークオリエンタルホテル
- ③ 全国地域包括・在介支援センター研修会
 - ・ 令和5年3月10日
 - ・ 東京(全社協)

(5) 東海北陸ブロック研究協議会の開催運営

- ① 開催期日／令和4年12月8日(木) 10時30分～15時55分
- ② 開催方法／オンライン(Zoom使用)
- ③ 内 容／『誰もがこのまちで安心して暮らすために私たちができること
～ともに支えあえる地域を目指して～』
- ④ 実施体制／主催：石川県地域包括・在宅介護支援センター協議会
共催：東海北陸ブロック圏域各県協議会

(6) 調査研究事業

- ① 地域包括ケアシステムの構築に向け、介護保険制度改正後の地域包括及び在宅介護支援センターの現状把握と今後の課題について調査を行い、地域における地域包括及び在宅介護支援センターの役割、機能について検討

(7) 広報・情報提供に関する活動

- ① 関係情報等の収集及び情報提供

(8) 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会との協働、連携

- ① 協議員総会への参加
- ② 全国協議会主催研修等への参加促進

(9) 他の諸団体との研修事業等の連携及び協働に向けた取組み

- ① 三重県介護支援専門員協会、三重県医療ソーシャルワーカー協会、三重県社会福祉士会等の専門職能団体との協働研修の開催への取組
- ② 三重県老人福祉施設協会、三重県老人保健施設協会等事業所団体との連携強化
- ③ 地域ブロック研修の開催において、共催の方向性について模索する

(10) 三重県の災害時における福祉支援への協力

令和2年3月18日に、三重県と関係福祉団体(21団体)との間で、災害時における福祉支援に関する「三重県災害福祉支援ネットワーク(三重県DWAT)に関する協定」および「大規模災害時における応援介護職員等の円滑な受入れに関する協定」を締結した。

今後、本会も災害時に備えた福祉支援体制構築および災害が発生した際の福祉支援への可能な範囲で協力を行っていく。

(11) 本会の ICT 環境の整備と活用

事業推進を行うなかで新型コロナウイルス感染症の感染リスクを最小限にするため、ICT 環境を整備し、研修や会議に活用していく。また、今後平常時においても積極的に活用していく。

4 三重県医療保健部関係各種委員会の参画

- (1) 三重県認知症疾患医療センター連携協議会
- (2) 三重県在宅医療連携懇話会
- (3) 三重県介護予防市町支援委員会
- (4) 三重県公衆衛生審議会
- (5) 三重県認知症施策推進会議
- (6) 三重県循環器病対策推進協議会
・下部組織 社会連携・リハビリ部会
- (7) 三重県若年認知症自立支援ネットワーク会議

5 その他関係機関との連携・協働

- (1) 全国協議会との連携、協働
- (2) 県、市町との連携強化
- (3) 関係機関との連携強化